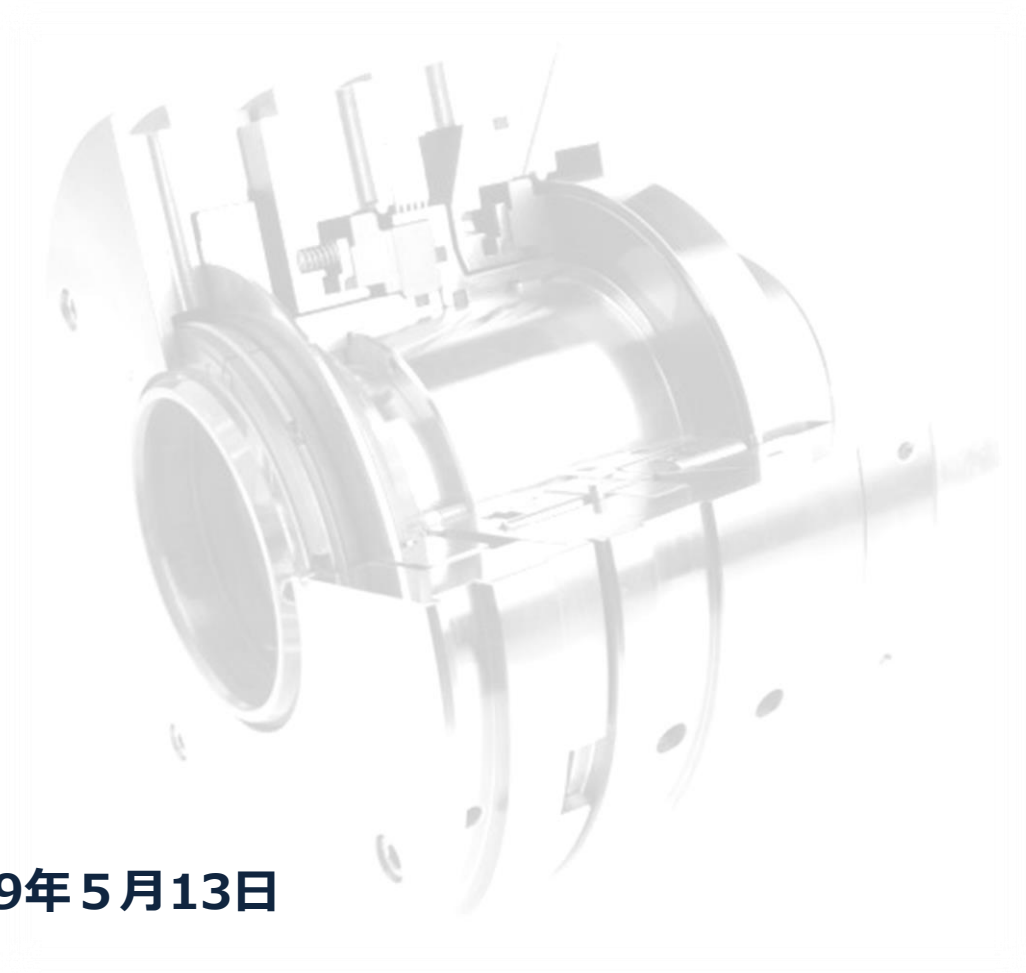


イーグル工業株式会社 2019年3月期 | 決算説明会

2019年5月13日



1. 業績報告

(1) 決算の概要

(2) 20年3月期の業績予想

2. 各事業別の取組み

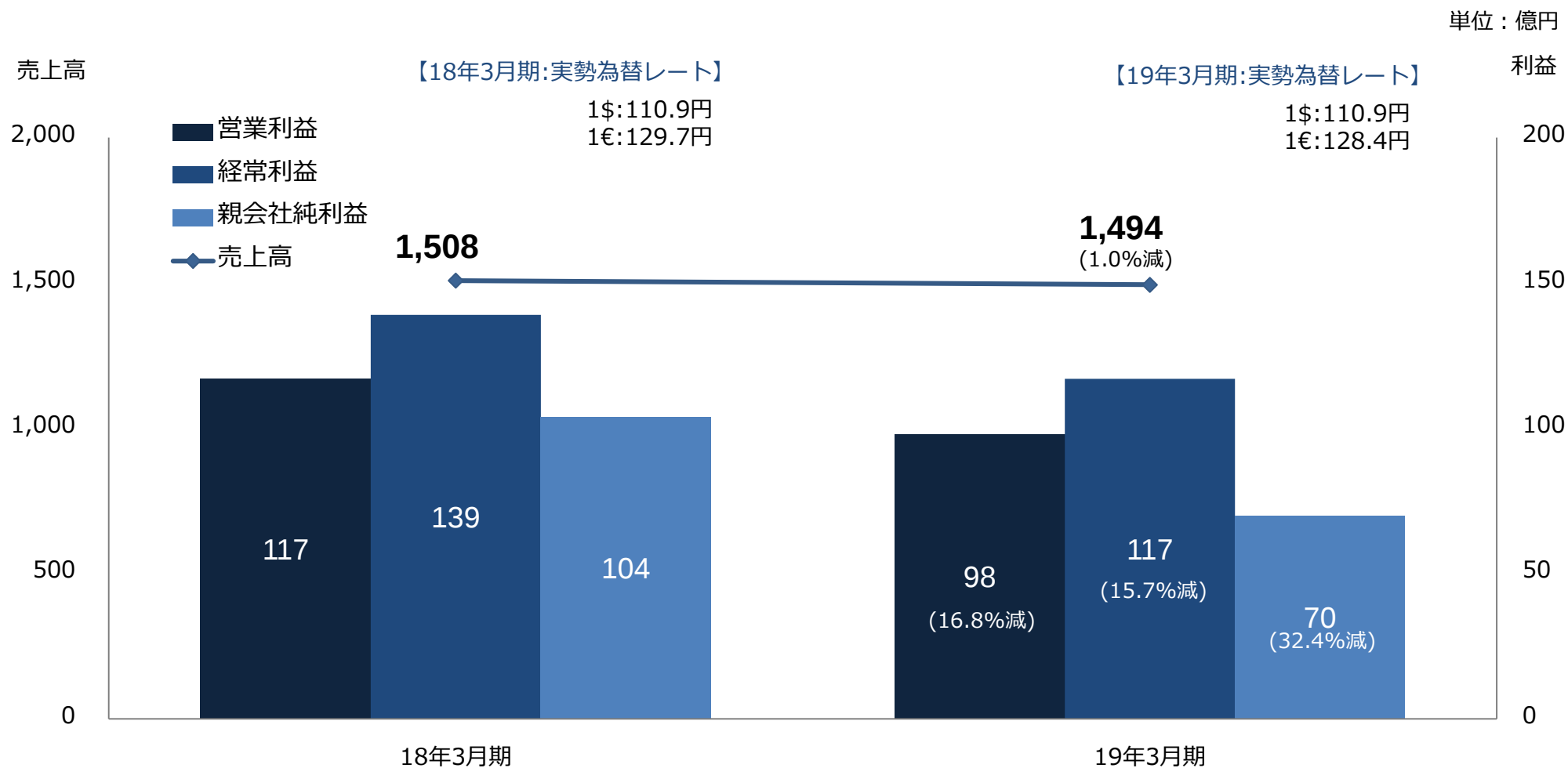
(1) 自動車・建設機械業界向け事業

(2) 一般産業機械業界向け事業

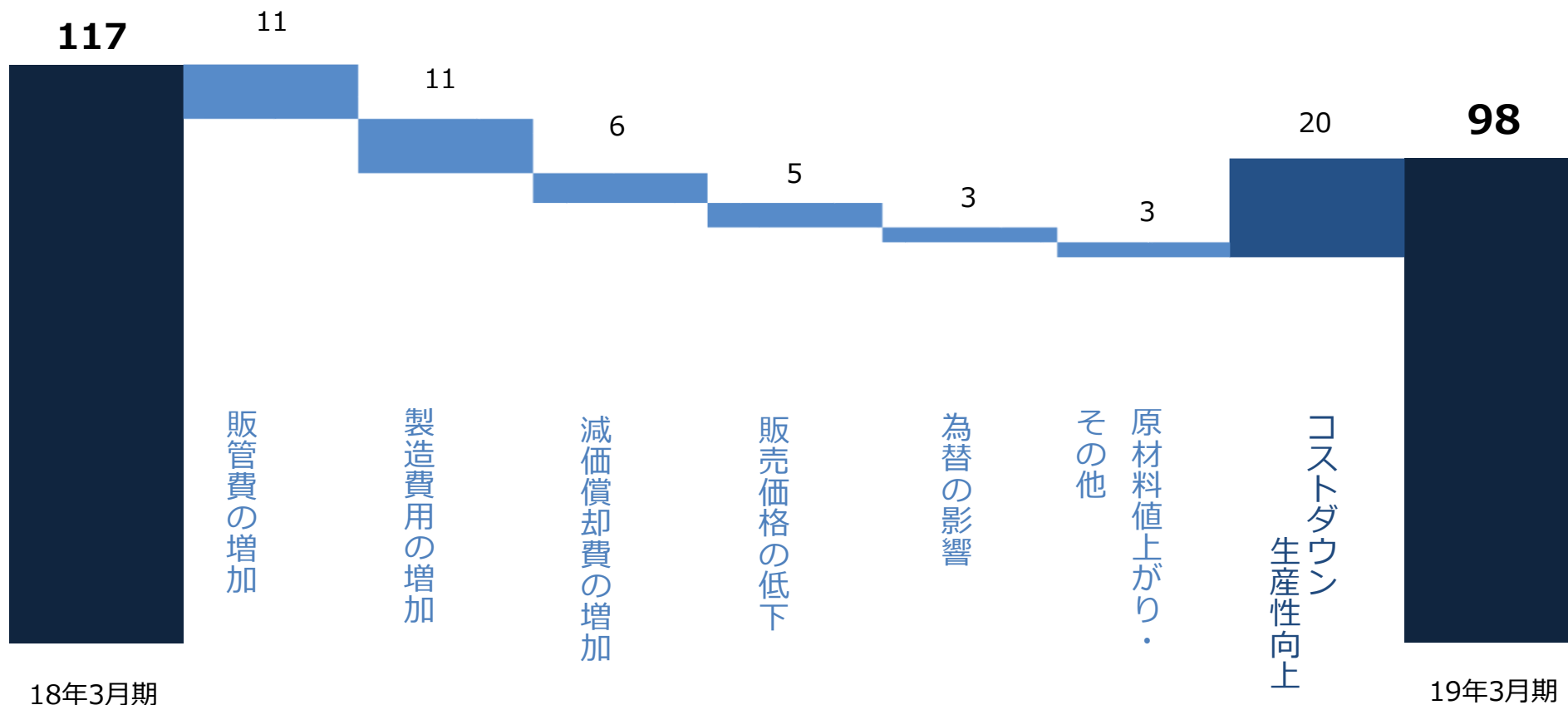
(3) 半導体業界向け事業

(4) 船用業界向け事業

(5) 航空宇宙業界向け事業



単位：億円



単位：億円

		18年3月期 実績	19年3月期 実績	増減	前期 対比
自動車・建設機械	売上高	992	953	▲39	96%
	営業利益	66	44	▲22	67%
一般産業機械・半導体	売上高	357	383	26	107%
	営業利益	41	35	▲5	87%
船用	売上高	105	98	▲7	93%
	営業利益	10	13	3	125%
航空宇宙	売上高	55	60	6	110%
	営業利益	0	5	5	—
合 計	売上高	1,508	1,494	▲15	99%
	営業利益	117	98	▲20	83%

1. 業績報告

(1) 決算の概要

(2) 20年3月期の業績予想

2. 各事業別の取組み

(1) 自動車・建設機械業界向け事業

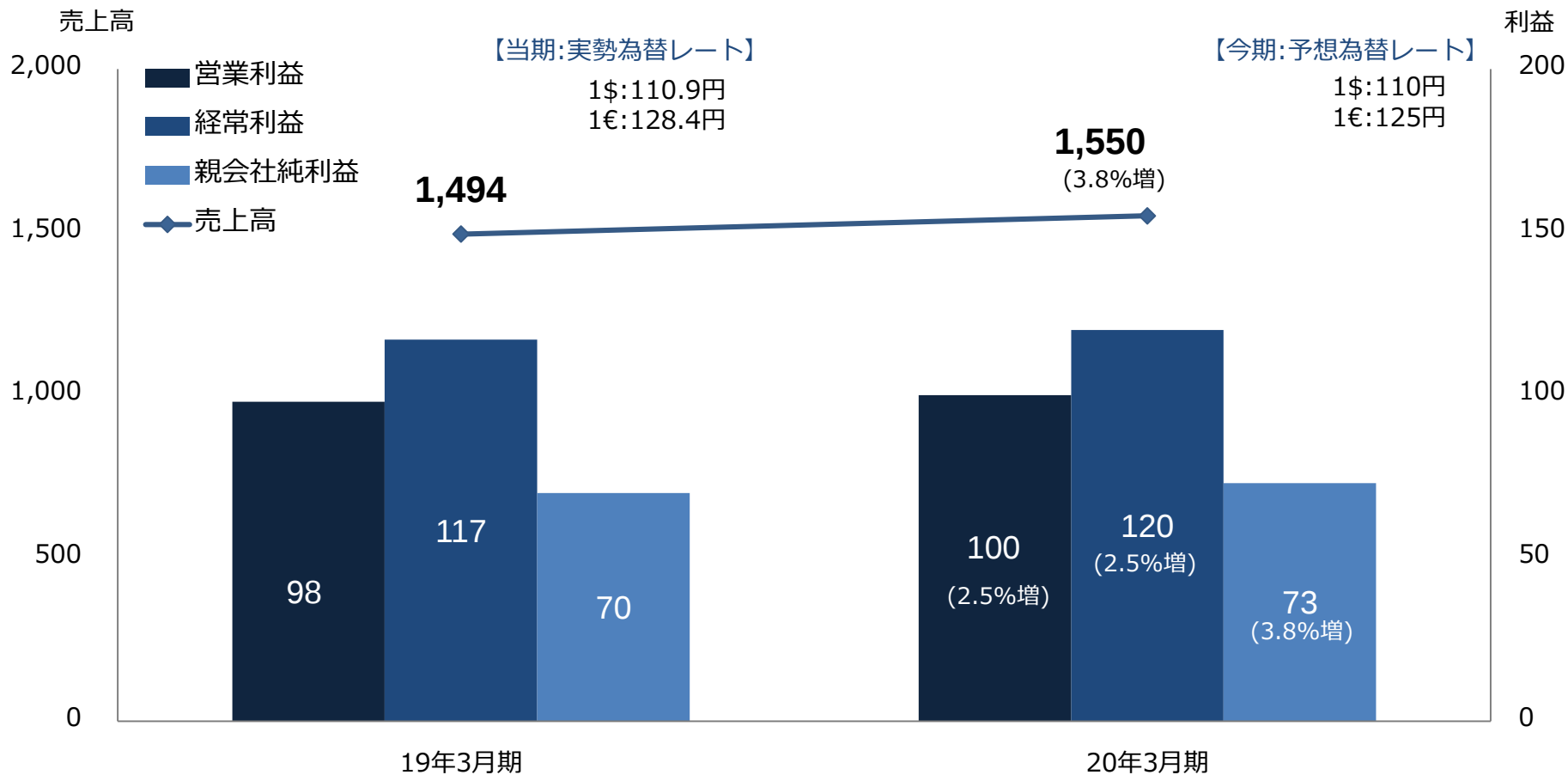
(2) 一般産業機械業界向け事業

(3) 半導体業界向け事業

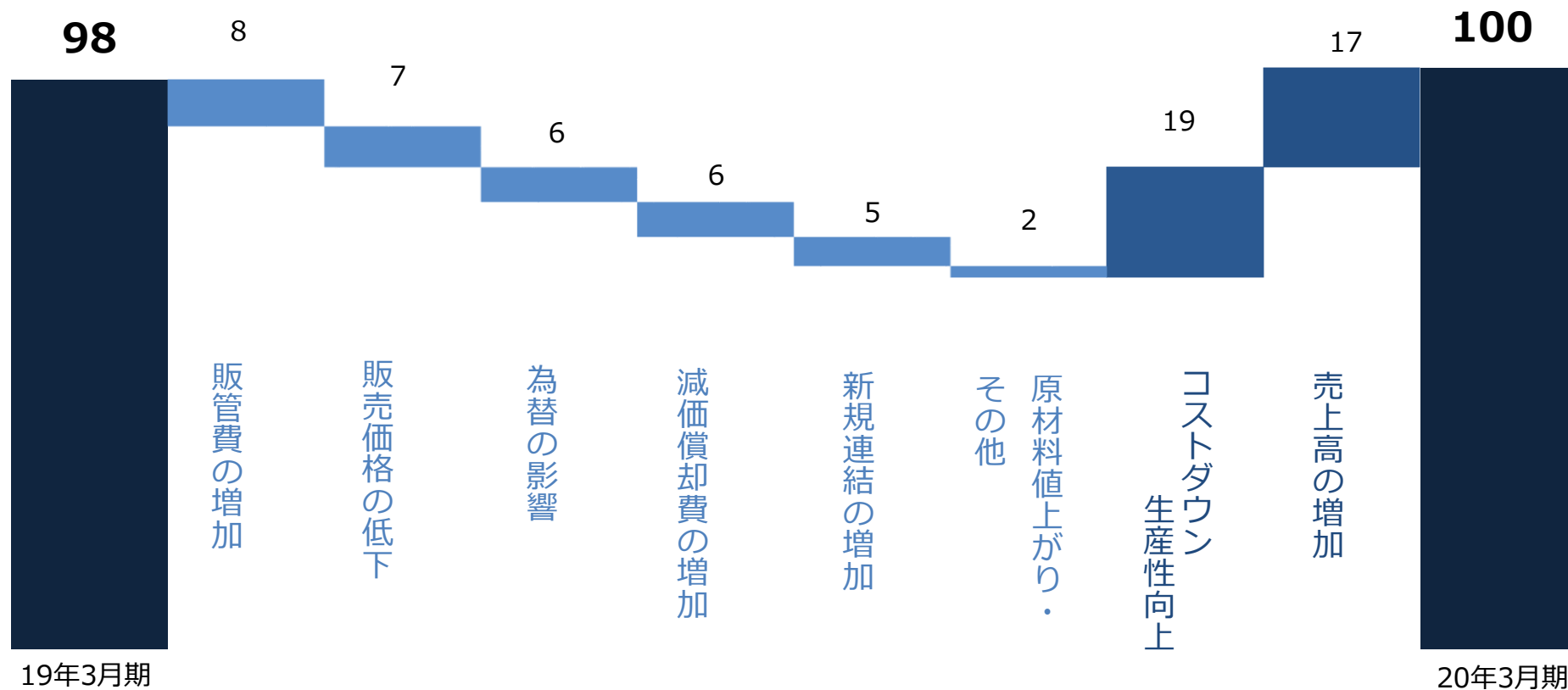
(4) 船用業界向け事業

(5) 航空宇宙業界向け事業

単位：億円

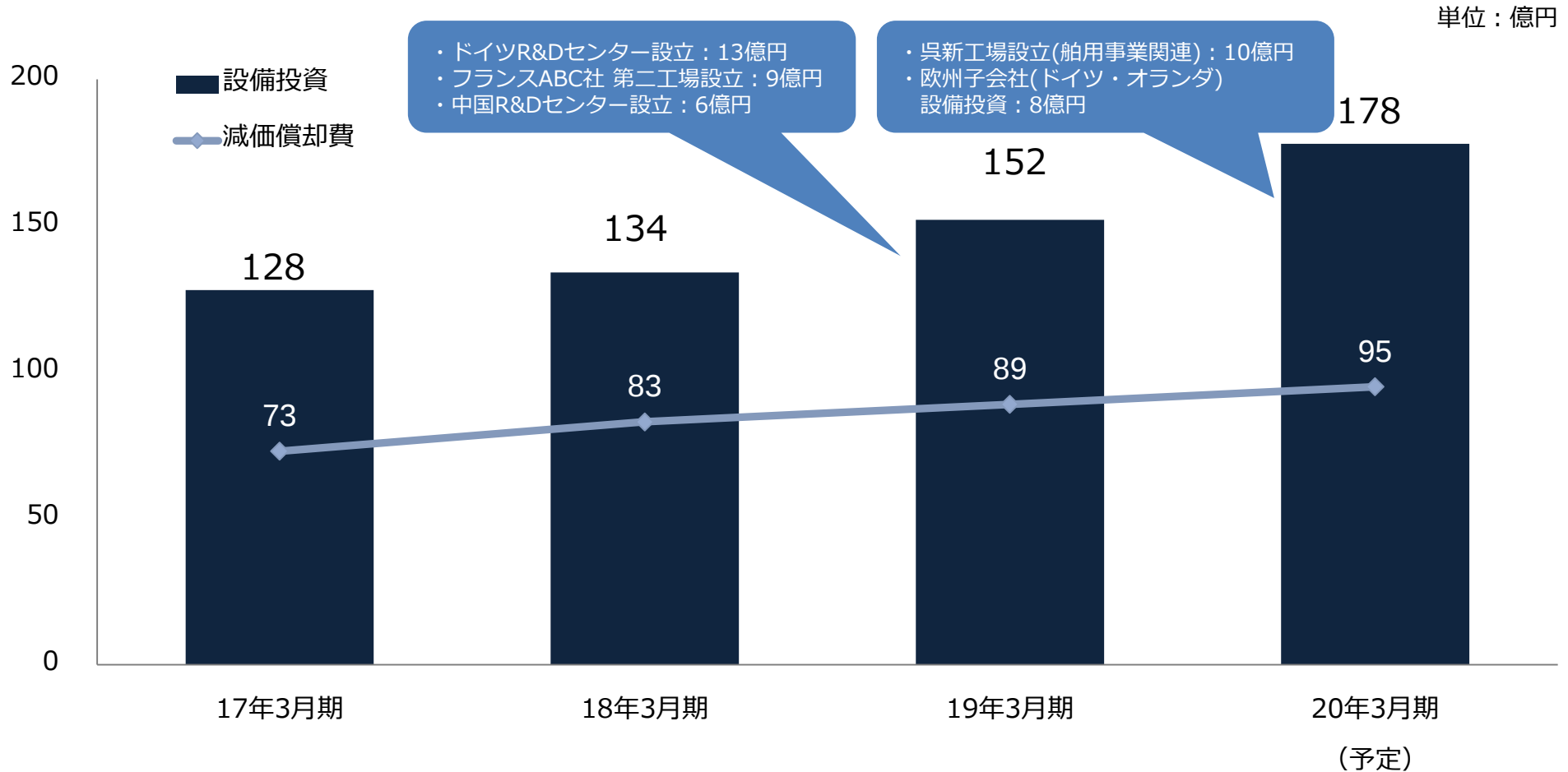


単位：億円



単位：億円

		19年3月期 実績	20年3月期 業績予想	増減	前期対比
自動車・建設機械	売上高	953	946	▲7	99%
	営業利益	44	45	2	102%
一般産業機械	売上高	307	325	18	106%
	営業利益	34	34	▲0	100%
半導体	売上高	76	86	10	114%
	営業利益	1	0	▲1	24%
船用	売上高	98	117	19	120%
	営業利益	13	15	2	116%
航空宇宙	売上高	60	76	16	126%
	営業利益	5	6	1	118%
合 計	売上高	1,494	1,550	56	104%
	営業利益	98	100	2	103%



	17年3月期	18年3月期	19年3月期	20年3月期 予想	目標値
配当金 (円)	45	50	50	50	—
配当性向 (%)	30.1	23.5	34.9	33.6	—
自己資本比率 (%)	42.2	47.2	47.4	47.9	50%
一株当たり利益 (円)	149.46	212.56	143.35	148.72	—
ROE (%)	10.9	14.2	8.8	8.6	10%
ROA (%)	4.6	6.4	4.2	4.1	5%
ROIC (%)	6.0	6.9	5.4	5.2	10%

1. 業績報告

(1) 決算の概要

(2) 20年3月期の業績予想

2. 各事業別の取組み

(1) 自動車・建設機械業界向け事業

(2) 一般産業機械業界向け事業

(3) 半導体業界向け事業

(4) 船用業界向け事業

(5) 航空宇宙業界向け事業

☆：生産予定

ウォーター
ポンプシールカーエアコン
シールカーエアコン
コントロール
バルブソレノイド
バルブ

ソレノイド

バルブ・
アクチュエータフローティング
シール

日本	○	○	○	○	○		○
中国	○	○	○	○			○
韓国	○	○					
台湾	○			○		○	
インド	○						
タイ	○	○		○		○	
インドネシア		☆					○
フランス			○		○		
オランダ	○	○					
ハンガリー						○	
メキシコ	☆	☆	○	○	○		

欧米地域における機器製品の需要増により、ソレノイドの生産を拡大

フランス Eagle ABC Technology (第2工場)



設備投資額：9億円
生產品目：ソレノイド



欧州ではディーゼル車からガソリン車への転換・ハイブリッド車の増加により、機器製品の需要が増加

ハンガリー：Eagle Industry Hungary



設備投資額：10億円
生產品目：キャニスターパージバルブ



中国、欧州市場への対応強化として、中国無錫にR&Dセンターが完成
ドイツ・ヘッペンハイムにも7月完成予定



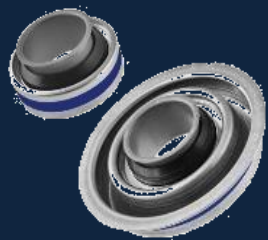
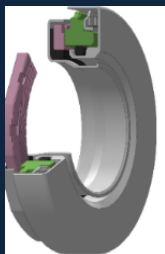
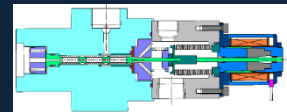
次世代自動車関連の製品開発に向けた取り組みの拡充

中国(無錫)
Eagle Sealing R&D

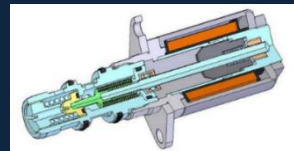
19年3月完成
設備投資額：10億円

ドイツ(ヘッペンハイム)
Eagle Actuator Components

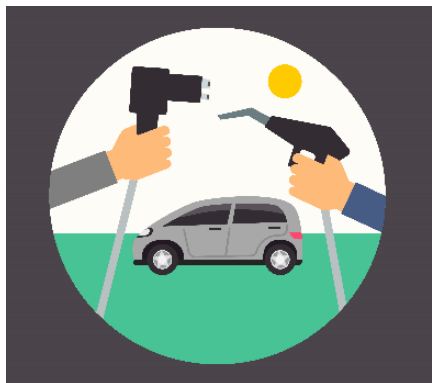
完成予想図
(19年7月予定)
設備投資額13億円

電動WP用
リップシールモーター冷却用
メカニカルシール減速機用
メカニカルシールエアーコンプレッサ用
メカニカルシール

水素統合減圧弁



水素制御弁



Plug-in Hybrid Vehicle



Battery Electric Vehicle



Fuel-Cell Vehicle

次世代自動車向けメカニカルシールや水素制御弁等の新規開発推進

EVモーター軸冷却用メカニカルシール

モーター冷却システム



モーター開発のキーワード

高速化

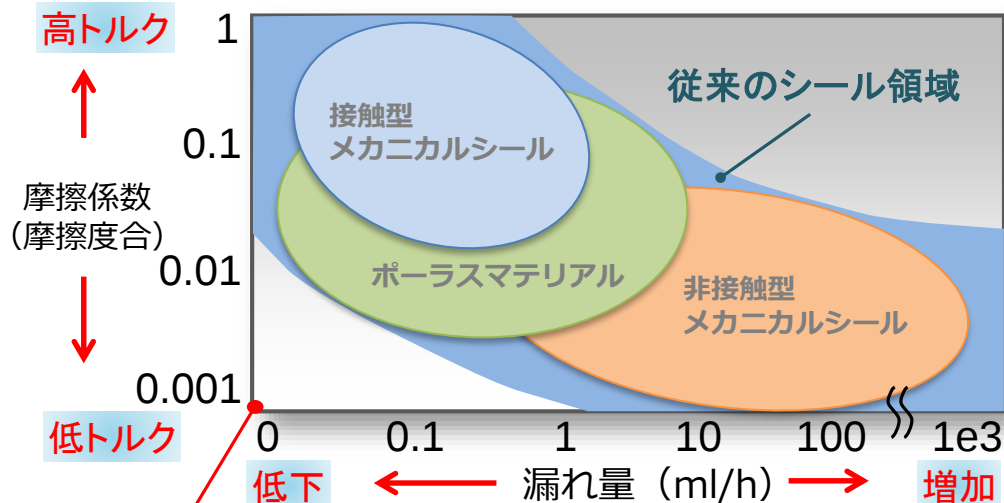
高効率化

小型化

年	2017	2018	2020	2024	2030
回転数 (RPM)	10,000	15,000	18,000	24,000	30,000

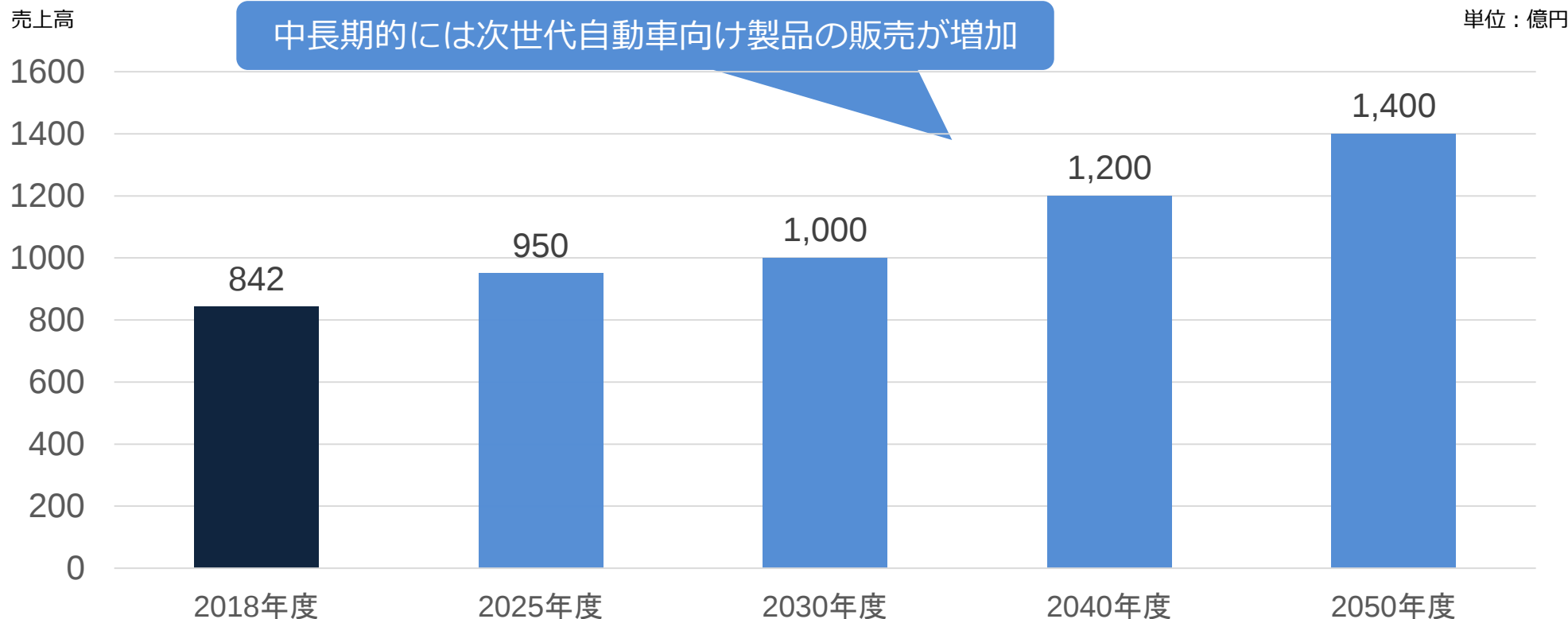
表面テクスチャリング技術の概要

トルクと漏れ量の相関図



Target 超低トルク環境でも・低漏れを実現

モーターの高速化対応と電費向上の実現



「技術に裏打ちされた独自性ある、かつ社会に有用な商品を世界中で安くつくり適正価格で販売する」経営方針に基づき、業界の技術トレンドを見通した商品の提案により成長を果たす

1. 業績報告

(1) 決算の概要

(2) 20年3月期の業績予想

2. 各事業別の取組み

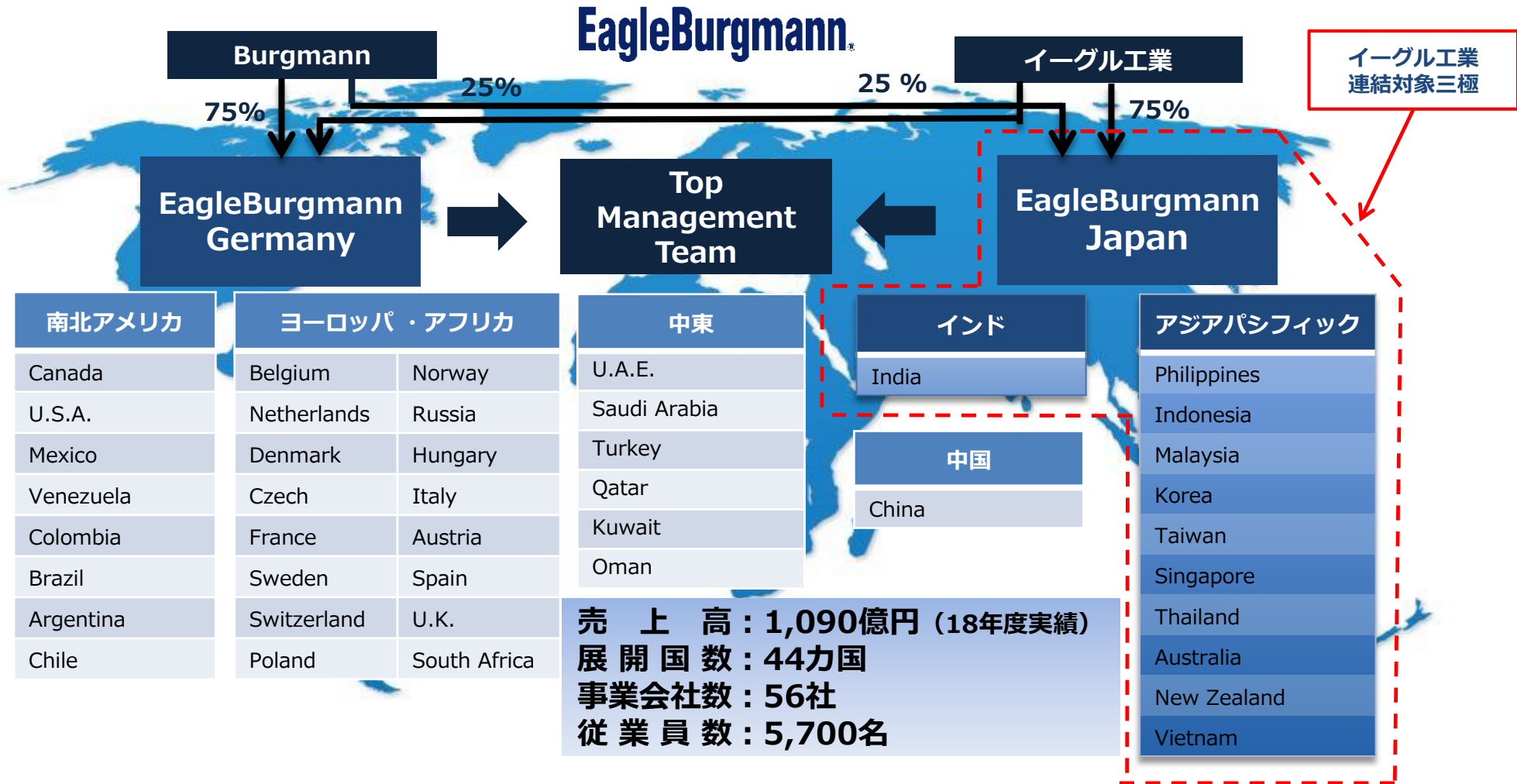
(1) 自動車・建設機械業界向け事業

(2) 一般産業機械業界向け事業

(3) 半導体業界向け事業

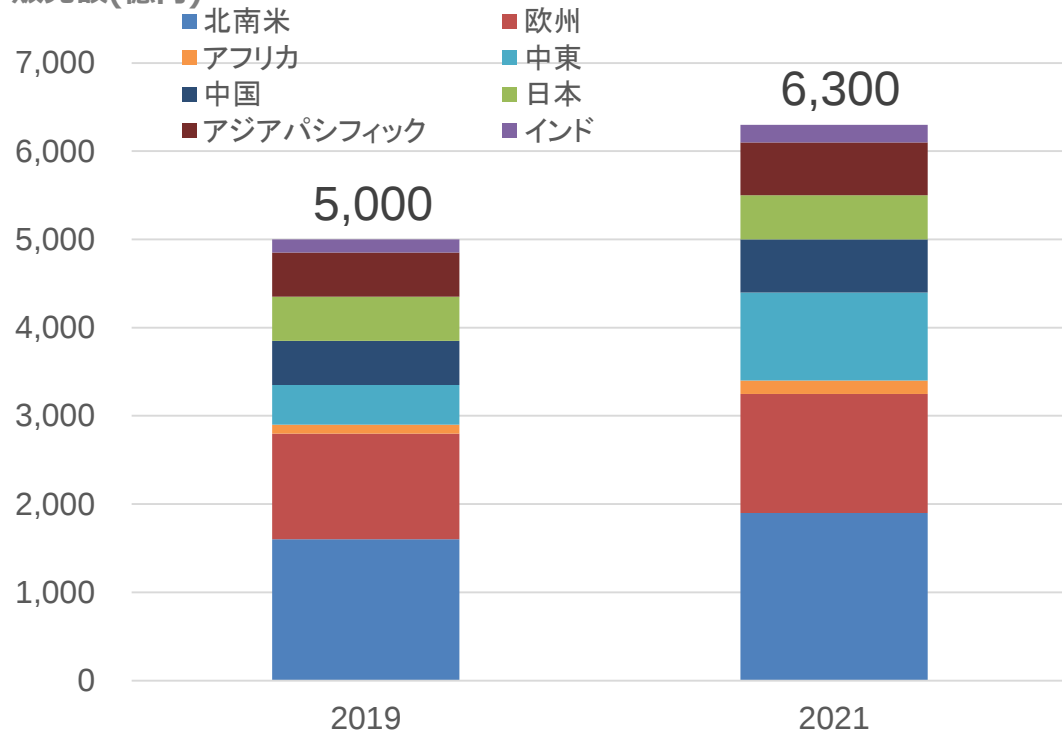
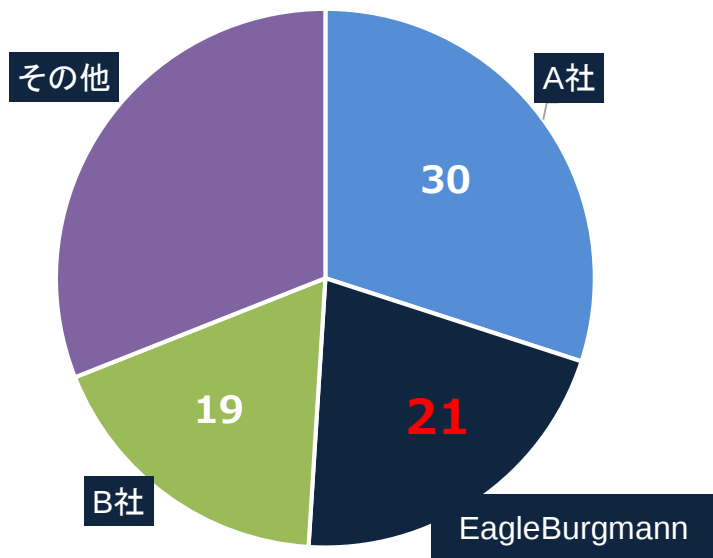
(4) 船用業界向け事業

(5) 航空宇宙業界向け事業

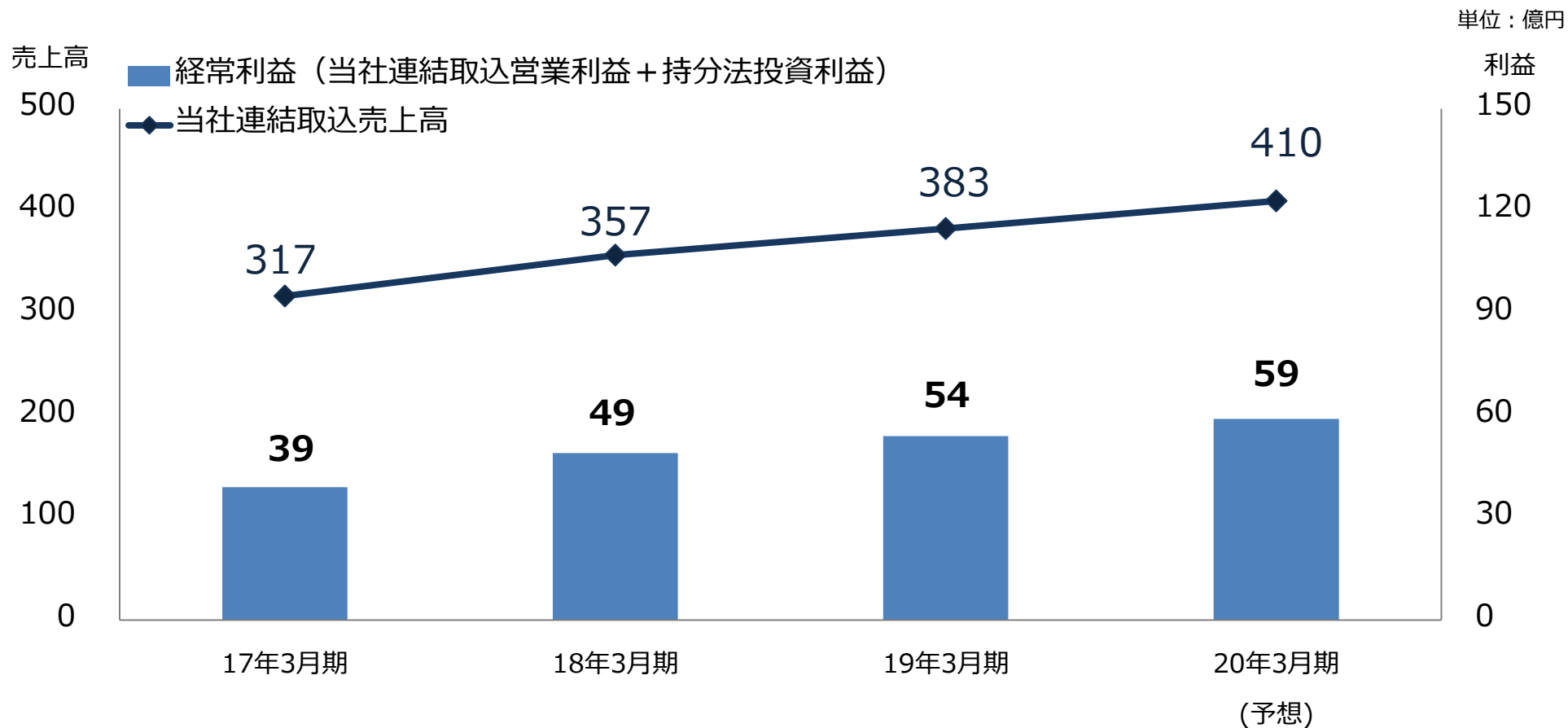


石油精製・石油化学プラント向けメカニカルシール
地域別販売市場規模

販売額(億円)

石油精製・石油化学プラント向けメカニカルシールの
マーケットシェア (%)

世界のエネルギー需要増加に伴い今後も石油関連プラント建設市場は成長



日本・インド・アジアパシフィック三極は今期も堅調に推移

1. 業績報告

(1) 決算の概要

(2) 20年3月期の業績予想

2. 各事業別の取組み

(1) 自動車・建設機械業界向け事業

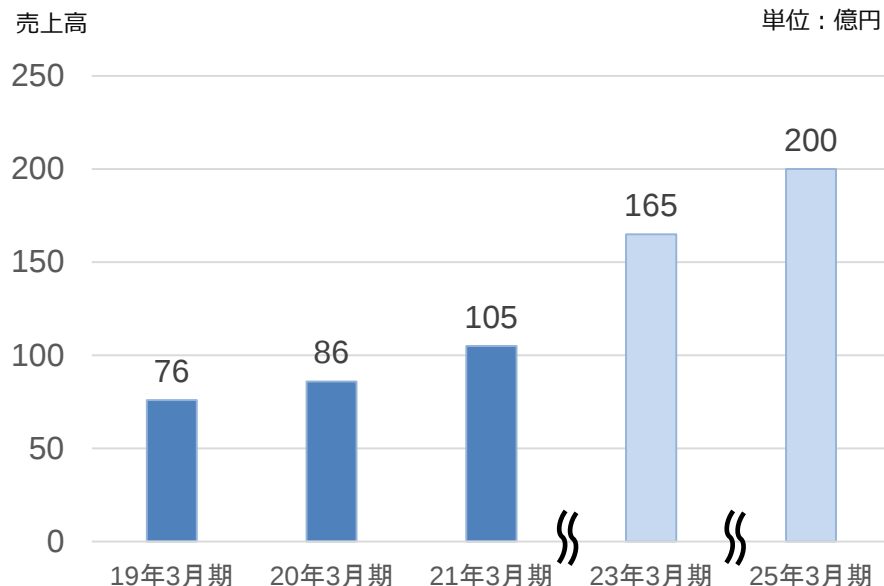
(2) 一般産業機械業界向け事業

(3) 半導体業界向け事業

(4) 船用業界向け事業

(5) 航空宇宙業界向け事業

半導体業界向け製品の売上実績・見通し



- ・半導体業界の長期的成長見通しにより半導体業界向け製品の販売は年々増加
20年3月期より「半導体業界向け事業」として事業セグメントを独立
- ・EKKは磁性流体シール、ベローズ、ロータリージョイント、エラストマーシール
全てを完全に内製できる世界唯一のメーカー
- ・新商品の開発を継続し、事業の安定拡大を目指す

EKKの半導体業界向け製品

磁性流体シール



半導体製造装置やFPD
製造装置の真空シール、
搬送用ロボット軸受部に
使用

エラストマーシール
(カルレッツ・スベリア)

弾力性・シール性とテ
フロン耐薬性・熱安定
性を併せ持つ合成ゴム

溶接金属ベローズ



半導体・液晶パネル製造
装置用の往復駆動部等に
使用

ロータリージョイント



半導体製造工程でウエハー
を研磨するCMPやラッピ
ング装置等に使用

韓国NEK：磁性流体シールの生産開始



NEK Co., Ltd.会社概要

資本金	37.5億W（約3.7億円）
所在地	韓国 慶南 咸安郡
面積	土地20,500m ² 建物10,400m ²
設立	1987年12月

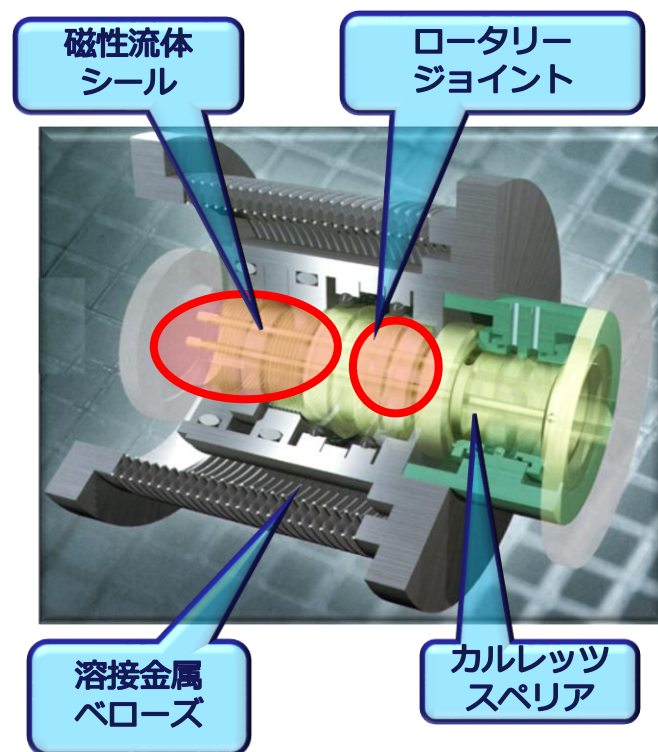
- ・ 韓国半導体製造装置市場の拡大により、韓国生産拠点NEKに新工場棟を建設（18年度：総投資額11億円）
- ・ 日本・台湾拠点と連携し半導体業界向け事業もグローバル生産を開始

磁性流体シール



ハイブリッドシール

- ・ 各品目を内製していることより高度な顧客ニーズに設計段階から応えることが可能



1. 業績報告

(1) 決算の概要

(2) 20年3月期の業績予想

2. 各事業別の取組み

(1) 自動車・建設機械業界向け事業

(2) 一般産業機械業界向け事業

(3) 半導体業界向け事業

(4) 船用業界向け事業

(5) 航空宇宙業界向け事業

※自社調査

建造隻数

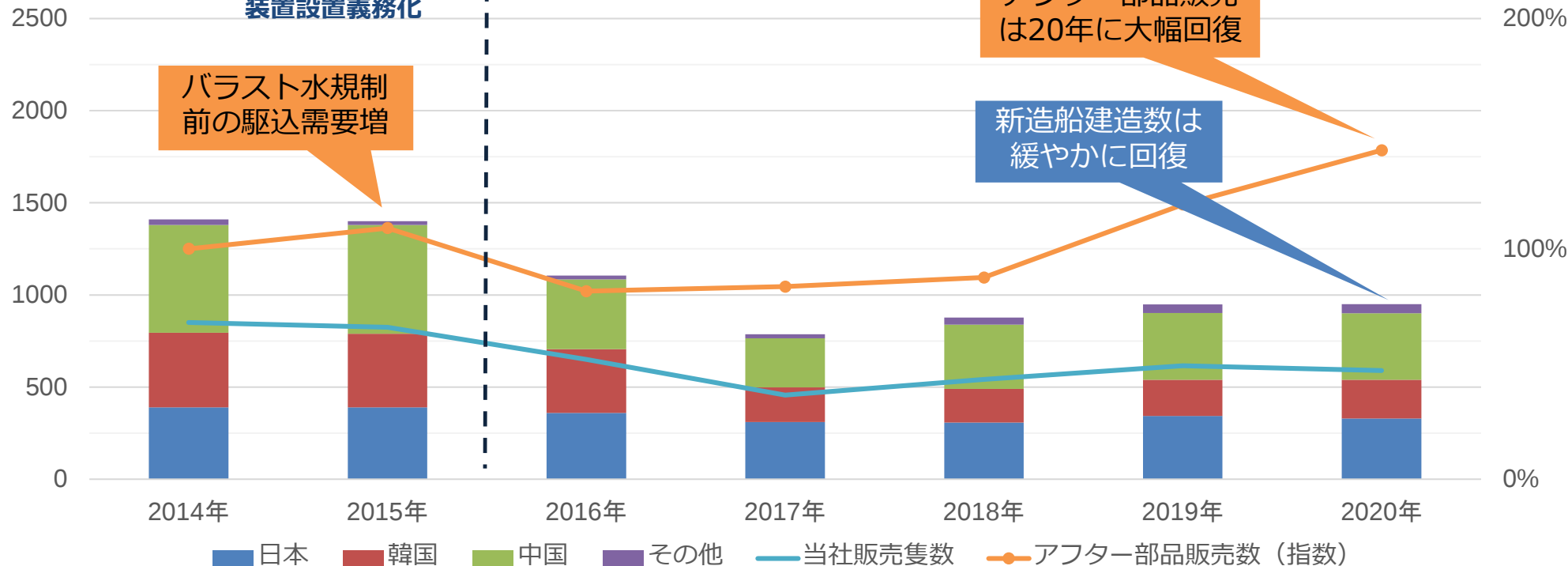
●2016年1月
米国バラスト水処理
装置設置義務化

バラスト水規制
前の駆込需要増

アフター部品販売
は20年に大幅回復

新造船建造数は
緩やかに回復

アフター部品販売伸率
※2014年を100%とする



新造船向け販売は17年を底に徐々に回復しアフター部品販売は20年に大幅回復

世界の海洋再生可能エネルギー発電の設備容量

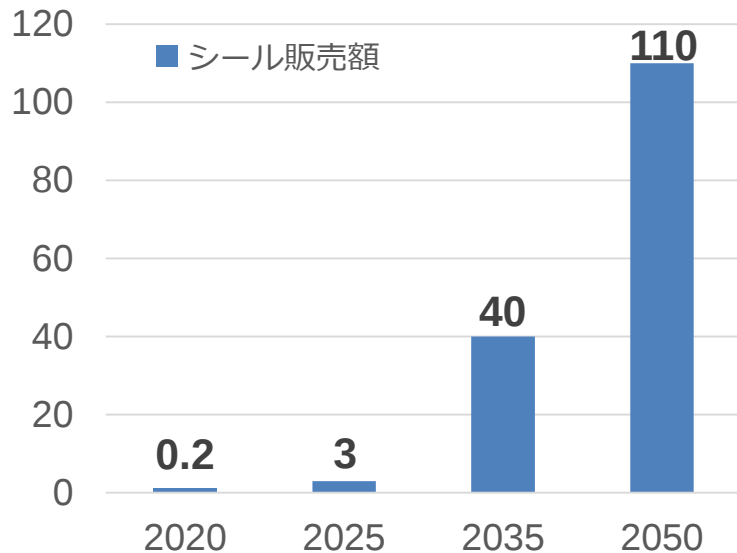
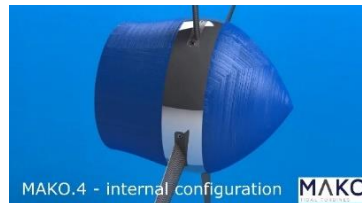
2015年：約0.53GW

2050年：約337GW（予測値）
（原発約337基分）

海洋発電向けメカニカルシール需要予測

売上高

単位：億円

海洋発電タービン向け
メカニカルシールの開発

・表面テクスチャリングメカニカルシールが採用



低トルク・低漏機能により発電機器
の性能・発電効率1%向上

シンガポール・セントーサ島
実証実験予定

1. 業績報告

(1) 決算の概要

(2) 20年3月期の業績予想

2. 各事業別の取組み

(1) 自動車・建設機械業界向け事業

(2) 一般産業機械業界向け事業

(3) 半導体業界向け事業

(4) 船用業界向け事業

(5) 航空宇宙業界向け事業



メカニカルシール、各種シール、バルブ類

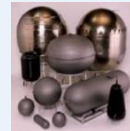
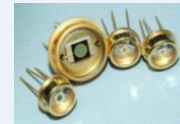
2018年 10月29日
H-IIAロケット 40号機
温室効果ガス観測技術衛星2号打ち上げ

H3ロケット/LE-9エンジン開発に参加
LE-9実機型エンジン燃焼試験中



©JAXA

H-IIAロケット
40号機打ち上げ
©JAXA



センサー、フィルター、燃料タンク、バルブ類

2018年 10月19日 アリアン5型ロケット
水星磁気圏探査機「みお」打ち上げ

水星磁気圏探査機
「みお」



©JAXA

2018年 10月29日 H-IIAロケット 40号機
温室効果ガス観測技術衛星2号打ち上げ

温室効果ガス観測技術衛星2号
「GOSAT-2」



©JAXA

イプシロンロケット
4号機



©JAXA

2019年 1月18日
イプシロンロケット 4号機打ち上げ

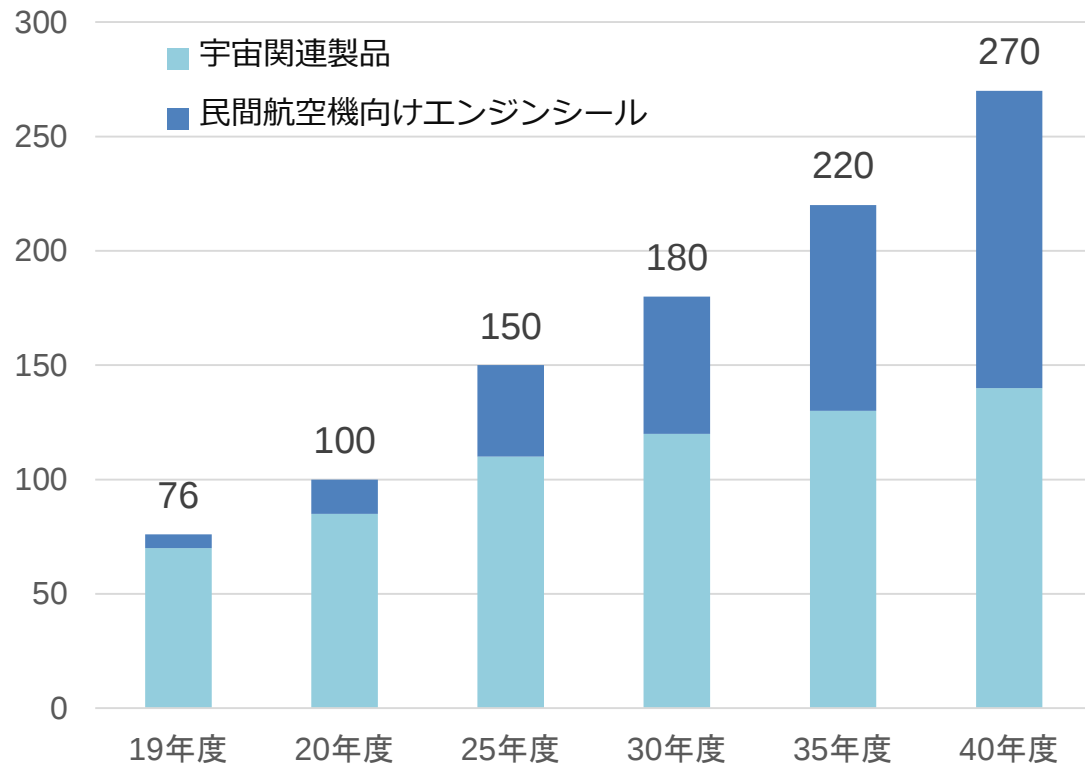
2019年 2月22日
「はやぶさ2」 リュウグウヘタッチダウン



「はやぶさ2」 ©JAXA

航空宇宙業界向け製品の長期販売見通し

売上高（億円）



EKKの航空機向けエンジンシール製品



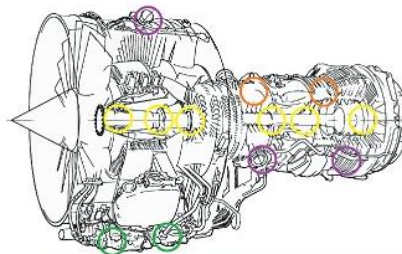
Face Type Seals for Main-Shafts



Segmented Seals for Main-Shafts



Brush Seals for Main-Shafts



ACTIFLEX® for Ducting Systems



Gearbox and Accessory Parts



ACTISEAL® Resilient Metallic Seals



Precision Parts

Fly Sky High !

